



横浜銀行 ロンドン駐在員事務所

週間トピックス(2017.10.20)

LIBOR の 2021 年問題

16日、英国の中央銀行イングランド銀行が LIBOR (London Interbank Offered Rate-ロンドン銀行間取引金利) に代わる指標金利とされる SONIA (Sterling Overnight Interest Average-ポンド翌日物平均金利) について、来年4月23日より公表すると発表しました。

大手金融機関の不正金利操作の発覚により、英金融規制当局は今年7月27日、LIBORを2021年末に廃止する方針を表明しました。LIBORの対象通貨は、米ドル、英ポンド、ユーロ、日本円、スイスフランであり、各国の中央銀行はより信頼性の高い指標金利への移行の見直しを進めています。

通貨	代替指標の検討状況
米ドル	翌日物銀行金利または国際レポ取引の翌日物金利または広義米国債調達金利(BTFR)
英ポンド	ポンド翌日物平均金利(SONIA)
ユーロ	欧州中央銀行(ECB)が新指標の概要を2018年中に示す見通し
日本	無担保コール翌日物金利
スイス	スイス翌日物金利加重平均(SARON)

しかしながら、各国の中央銀行が個別に検討していることから、有担保・無担保などの基準がまちまちであり、相対的な比較をするには適しません。LIBORは12ヶ月までの様々な期間の金利を提供していますが、各国が現在検討している代替指標では期間には対応できていません。

また、代替指標を新たに開発するとそれに関連するデリバティブ市場の整備も必要となり、コンピュータシステムの更新の必要性も出てきます。さらには、既存のLIBORベースの取引契約を変更しなければなりません。

LIBORは実に350兆ドル(約3京9,300兆円)もの金融商品の指標金利であり、大きな混乱を招かないよう十分な準備と各国間の調整が求められます。

以上

	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20
FTSE 100(英)	7,526.97	7,516.17	7,542.87	7,523.04	7,523.23
CAC 40(仏)	5,362.88	5,361.37	5,383.81	5,368.29	5,372.38
DAX(独)	13,003.70	12,995.06	13,043.03	12,990.10	12,991.28

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
ご利用に関しては、すべてお客さま自身でご判断くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願いいたします。